

「長岡京市庁舎等再整備基本設計(案)」に関する意見公募(パブリックコメント)の結果について

■意見募集期間：平成31年2月15日(金)～平成31年3月14日(木)

■意見提出数等

- 提出人数：18人
- 意見数：56件

■意見の内容とこれに対する市の考え方・修正内容

- 下表参照
- ※ただし、寄せられた意見の中で、本設計(案)に関連のないものについては公表の対象から除外しています。
- ※寄せられた意見の中で、一部要約しているものもあります。

A. 基本設計方針について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
1	P.1 1. 基本設計方針 基本方針2、3	省エネルギー化とありますが、休日の低層部開放時、冷暖房は市役所部分と分けられるのでしょうか。平日も、庁舎で市民が冷暖房をシェアできる場所があればいいと思います。	冷暖房については、エリアごとに制御可能な設えを予定しております。 また、来庁者が多い低層フロアでは、待合ロビー等の執務室以外の部分についても快適な空調環境を提供できるよう検討しています。
2	P.1 1. 基本設計方針 基本方針6	「将来の変化」ではなく「環境の変化」が望ましいのでは？ 状況というものは常に変化するものであり、それに対して常に対応していく必要がある。 「施設の適切な維持管理による長寿命化が可能な庁舎とする」の文言の方が良い。(出来れば具体的な管理方法もあれば良い。) 維持管理の容易(簡略化)はコスト面でも必要であると思うが手抜き感が漂う一面もある。	基本方針6の「将来の変化」は、人口、社会状況、行政サービスを取り巻く環境など、様々な要素の変化を意味しており、それは「環境の変化」とも解釈できます。しかし、本方針については、平成29年4月に策定しました「長岡京市庁舎等再整備基本構想」において既に示しているものでもあり、ご意見として承りますが、今回は原案のままとします。 また、施設の維持管理につきましても、適切に行うことは大前提であり、その維持管理を容易に行うことができる設えを建物として目指すこととしています。よって、ご意見として承りますが、原案のままとします。

B. 配置計画について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
3	P.3 4. 配置計画 市民広場 外観イメージについて	庁舎北側のイメージも提示した方が良いでしょう。車両による来庁者の動線となり、最も利用が多くなる場所でもある。	ご意見を踏まえて、以下のとおり修正します。 ⇒ P.1に「外観イメージ(北)」の図を追加
4	P.3 4. 配置計画	西側から自転車で来庁した場合、駐輪場の位置が不便です。また、駐輪場が分散しているため、満車の場合は空きを探してあちこち行かなければなりません。証明書取得など短時間で済む時は、歩道や通路へ駐輪する可能性が高いのではないのでしょうか。	駐輪場については、限られた敷地の中で、自動車の駐車場を含めた必要台数分の場所を確保するため、現状の配置としております。ただし、原案以上に利便性の高い配置ができないか、今後の実施設計においても引き続き検討を進めます。

C. ゾーニング計画について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
5	P.4 5. ゾーニング計画 (1)階構成の考え方	地下階の状況を加えてほしい。 (説明)1期庁舎の段階で地下の駐車場、書庫(収蔵物を含む)ができていますのかよくわかりません。また2期庁舎の段階でも地下階の説明がありません。地下階のオープンは大構整備後になるのでしょうか。	地下階については、2期庁舎が完成し、その後の外構工事完了後にオープンとなります。それまでは利用できません。 ご意見を踏まえて、以下のとおり修正します。 ⇒ P.4「(1)階構成の考え方」に、下記の文言を追加。 「地下は、駐車場のほか、各種倉庫や機械室を配置する。」 ⇒ P.13「(2)工程計画」の「⑩全体完成」に、下記の文言を追加。 「(地上及び地下駐車場供用開始)」
6	P.4 5. ゾーニング計画 P.5～8 6. 平面計画	各部署の配置に関しては属する課についても明記した方が良いでしょう。市民のニーズに対応するためには課の配置を明確にする必要がある。 (10. (1)ユニバーサルデザイン7つの原則にもつながる。)	各部署に属する課等の詳細な配置については、現在も検討中であり、今後の実施設計においても変更となる可能性があります。今後も市民ニーズに応えられる部署の配置や組織構成を引き続き検討しますが、基本設計においては原案のままとします。

D. 平面計画について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
7	P.5~8 6. 平面計画	現庁舎も廊下が迷路のようですが、この計画も複雑です。	廊下については、単純かつ明瞭なサインを設置することで、目的の場所が分かりやすいよう配慮します。
8	P.5 6. 平面計画 1階平面図	庁舎の1階フロアは、高齢化が進んでいますので、住民に関りの深い部署を設置してほしいと思います。例えば、住民票他の依頼、医療(保健)相談窓口、税金取扱等の会計窓口はぜひお願いします。	P.4の「(1)階構成の考え方」において示したとおり、市民の利用頻度が高い窓口部門は1期庁舎の低層階(1~3階)に集約します。 限られた敷地での配置のため、全ての窓口部門を1つのフロアに収めることはできませんが、住民票を発行する市民課や会計課については、1階に配置する予定です。その他のフロアについても、関連の深い部門は可能な限り同一のフロアに配置します。 なお、窓口部門の配置は複数フロアにまたがりますが、エレベーターによるバリアフリー化も図りますので、ご理解の程よろしく申し上げます。
9	P.5 6. 平面計画 1階平面図	定礎の位置を示しておいてほしい。 (説明)大きな建物を建てる象徴的な意味を持たせるためです。	定礎の位置については、現時点ではまだ決まっておりません。今後の実施設計において設置場所の検討を行います。
10	P.8 6. 平面計画 B1階平面図(書庫と注釈文書)	「機械室や公文書、収蔵物など各種倉庫を配慮」とする (説明) 1)P. 13「現書庫内収蔵物の移転」とあるが最終の行き先がわからない。 2)2003年「ふるさと資料館基本構想」の公文書館、収蔵庫の一部実現を計るため。	地下の書庫は、決裁文書等の保管を予定しており、「(仮称)長岡京市ふるさと資料館基本構想」における公文書館及び収蔵庫としての機能は、7階部分に設ける予定をしています。 よって、ご意見として承りますが、原案のままとします。

E. 景観計画について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
11	P.9 7. 景観計画	外観の見映えなどにお金を使ってほしくない。ガラス張りは必要ですか？要らないと思います。 市民は年に何回市役所に用があるでしょう。私は多くて3、4回です。 建設費用を2億でも3億でもおさえてそれを他のことに使ってほしいです。	現在の外観は、周囲の街並みや歩行者への圧迫感等に配慮しながら、本市のシンボルとなる庁舎を目指して検討を行った案となります。 建設工事費や維持管理費といったコストを考慮しつつも、長岡京らしさを損なわない外観について、今後の実施設計においても引き続き検討を進めます。
12	P.9 7. 景観計画 (2)外観計画	いろいろなコンセプトがあげられていますが、それほど重要性を感じません。 外壁が全面ガラス張りの部分は見栄えは良いですが、光熱費、メンテナンス、地震時の被害を考えると市役所にふさわしいか疑問です。また、外部から中が見えるので、常に内部を美しく維持管理してゆかなければなりません、可能でしょうか。	

F. 防災計画について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
13	P.10 8. 防災計画	災害が増えることも考えられる。地震、水害に強く、地下の駐車場など、水害の時はどうなるのかと心配する。	地震による建物への被害を最小限にするため、地震の揺れを吸収する免震構造を採用します。 また、水害に対しては、長岡京市防災ハザードマップに示す内水はん濫を想定し、床面を地上から0.5m上げるとともに、想定外の浸水に備え、地下の重要室については止水扉設けるなど、被害を最小限に抑える計画とします。 なお、避難口や避難経路等については、今後の実施設計において検討を進めます。
14	P.10 8. 防災計画	古くなった市役所の建て替えで求める事は、近年の自然災害に対応できるフロア作り。 (避難口の確保、避難所の確保)	
15	P.10 8. 防災計画	災害の時の避難場所になるようにしてほしい。水、食料、毛布など準備し、様々な場合を想定してほしい。	災害時における庁舎については、救援活動等の拠点となる災害対策本部として機能するものであり、従来より避難所としての利用は想定していません。 よって、ご意見として承りますが、原案のままとします。
16	P.10 8. 防災計画	災害時の水や食料のストッカー必要ではないか。	
17	P.10 8. 防災計画	「8. 防災計画」に以下を追加。 (5)防犯、セキュリティ対策 ・複数の入り口、地下駐車場に十分な防犯、セキュリティ対策を行う。 ・保健センター的機能、産業文化会館的機能との管理の区分を明確に行う。 ・屋上テラス、地下書庫、収蔵物庫の防犯、セキュリティ対策に配慮する。	セキュリティ対策については、P.4の「(1)階構成の考え方」において示した内容に基づき設計を進めていきます。 よって、ご意見として承りますが、原案のままとします。
18	P.10 8. 防災計画 (2)防災拠点計画 災害対応設備 ・災害発生時の業務継続性を確保し、緊急対応が迅速に行えるよう72時間連続運転可能な自家発電設備の設置などのエネルギーの自立を進める。	「緊急対応が迅速に行えるよう」以下に「商用電源の多回線受電や」を挿入。 (説明)まずは商用電源の安定確保が重要と思われます。	自家発電設備の設置は、建築基準法及び消防法により義務付けられており、商用電源の多回線受電については、月々の基本料などのランニングコストがかかるうえ、自家発電設備との二重の設備投資になるため、採用しないこととしております。 よって、ご意見として承りますが、原案のままとします。

19	P.10 8. 防災計画 (2)防災拠点計画 災害対応設備 ・災害発生時の業務継続性を確保し、緊急対応が迅速に行えるよう72時間連続運転可能な自家発電設備の設置などのエネルギーの自立を進める。	庁舎は中心市街地にあり、有事の際、市民の避難所として重要な機能を果たすことが求められ、災害時必要最低限として備えるべき72時間以上の機能を有する自家発電設備を備えることは重要ではないか。また、ライフサイクルコストを危惧すると、油の燃料より、天然ガスを燃料とした自家発電設備が最適ではないか。	いただいたご意見のとおり、ガスコージェネレーションは非常時だけでなく、常用利用においてもコストや環境配慮の面で多くのメリットがあります。一方で、耐震性の認定を受けたガス導管からの中圧ガスの供給が、ガスコージェネレーションの採用を検討する前提条件になると考えております。 自家発電機の燃料については、今後の実施設計において、こうした条件を整理したうえで関係機関と協議し、決定します。よって、ご意見として承りますが、原案のままとします。
	P.11 9. 環境計画 (1)基本的な考え方 ・ライフサイクルコストに配慮した構造及び設えとする。	(追記案) ・72時間以上連続運転可能な自家発電設備(ガスコージェネなどの平時においてもライフサイクルコストがはかれるもの)の設置などのエネルギーの自立を進める。 (理由) ・京都府国土強靱化計画に、公共施設への自立分散型エネルギーシステム(再生可能エネルギー・天然ガスコージェネレーション・燃料電池)導入による災害時のエネルギー確保が盛り込まれている。 ・長岡京市地域防災計画の基本方針に、東日本大震災を踏まえた対策推進が盛り込まれている。 ・東日本大震災時において、中圧ガスを使用した天然ガスコージェネレーションシステムが稼働し続け、BCP対策としての有効性が確認されている。 ・全国自治体施設において、BCP機能強化・市民の安全確保を目的に天然ガスコージェネレーションを中心とした自立・分散型エネルギーシステム導入事例が増加している。	

G. 環境計画について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
20	P.3 4. 配置計画 P.11 9. 環境計画	駐車場はカーシェアリング、電気自動車の充電ステーションの設置対応を検討してみても良いのではないかと。 小型風力発電を用いた照明を導入しても良いのではないかと。	9. 環境計画に示したとおり、自然エネルギーの利用、ライフサイクルコストの低減を考慮しながら、今後の実施設計において検討を進めます。
21	P.11 9. 環境計画	原子力発電の危けん性が問われる中、太陽光発電への取り組みのいっかんとして、庁舎の屋上にパネルの設置を提案します。	
22	P.11 9. 環境計画	バンピオのように“太陽光パネル”利用で自然に優しい庁舎を。	壁面におけるガラス窓については、採光の確保や圧迫感の軽減などを目的に、必要に応じて配置しています。ただし、西日の影響を受けやすい建物の西側には極力大きな窓を設けないなど、熱負荷を考慮した窓の配置としています。
23	P.11 9. 環境計画	Low-E ガラスを採用しても、ガラス面積が大きければ省エネルギーにならないと思います。	
24	P.11 9. 環境計画 (1)基本的な考え方	「(1)基本的な考え方」に以下を追加。 ・防音対策や騒音対策を配慮した設備とする。 (説明) 多くの会議室また産業文化会館の機能についてはホールやにぎわい施設が計画されているため、防音や騒音への配慮が必要と思われます。議場は近接屋上に受変電設備、自家発電設備が計画されており、設計時の配慮が必要と思われます。	「9. 環境計画」については、地球に対する環境配慮の視点で記載しております。よって、ご意見として承りますが、原案のままとします。 ただし、建物の内外に対する騒音等の対策については、十分に配慮した上で今後の実施設計を進めます。
25	<資料編> P.3 井水利用の検討	井戸水の利用について、条例や近隣の地下水利用者との関係で、空調には使えないとなっているが、地球温暖化を防ぐためにも省エネのためにも地下水を空調に利用できるように再検討してほしい。今後の長岡京市のために、条例の変更や近隣の利用者と協議をすすめてほしい。	長岡京市では、地下水を保全するとともに地盤沈下を防止する目的から「長岡京市地下水採取の適正化に関する条例」を定めており、本設計も条例の趣旨に沿った検討の結果、雑用水利用が適しているとの結論に至っております。 井戸水の利用を含め、省エネなど環境面の配慮については、P.11に示した環境計画に基づき、引き続き設計を進めてまいりますので、ご理解の程よろしく申し上げます。

H. ユニバーサルデザイン計画について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
26	P.12 10. ユニバーサルデザイン計画	高齢者・障がい者の利用、安全にして欲しい。	P.12の「(1)基本的な考え方」において示したとおり、誰もが安全、安心、快適に利用できる庁舎を目指して、今後の実施設計を進めています。
27	P.12 10. ユニバーサルデザイン計画	「敷地内完全禁煙」を案に加えられたい。当該施設は第1種施設であり、子どもや患者など受動喫煙の影響が大きい者も利用することが考えられる施設である。 4. 配置計画において『どこからでも入りやすい』よう建物の周囲いずれも来庁者、職員の動線また駐輪場や駐車場が配置されており、喫煙所を配置する余地がないことが分かる。また屋上は自家発電設備・受変電設備、屋上テラス、設備置場、太陽光発電の設置が予定されており、やはり喫煙所を配置する余地がない。上記の理由より、『誰もが安全、安心、快適に庁舎を利用できる』よう敷地内完全禁煙とすべきだ。 喫煙者は喫煙さししなければ問題なく市庁舎を利用出来るので、敷地内完全禁煙はユニバーサルデザインに合う。	敷地内を全面禁煙とすることは、受動喫煙を完全に防止するメリットはありますが、一方で敷地外における受動喫煙が増大する可能性もあります。 そのため、新庁舎においては、健康増進法の一部を改正する法律（平成30年法律第78号）にて示された「望まない受動喫煙をなくす」の考え方に基づき、受動喫煙を防止するための措置を講じた上での喫煙所の整備を検討しています。 よって、ご意見として承りますが、ご理解の程よろしくお願ひします。

I. 事業計画について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
28	P.13 11. 事業計画 (1) 建替計画 (2) 工程計画	「基本計画(案)」としていますが、工程計画によると平成31年度に仮設などの工事にすぐ着手する計画になっています。 新庁舎の構造などには特に意見はありませんが、実際の工事内容、施工計画がよく分かりません。 何らかの形で周辺住民へ説明し、このパブコメ以外で周辺住民の意見を取り入れられるように配慮して欲しいです。 工事車両の出入り、安全対策、騒音、振動対策、土日、夜間工事の有無と必要性などは工事に入る前に、パブコメではなく、住民へ説明、情報提供するのが普通だと思います。 京都信用金庫移設時も、屋間に警備員を配置して切り回しながら施工できそうな市道の工事も夜間に工事が行われて、夜間工事をする必要性がわかりませんでした。	平成31年度に行う関連工事としては、書庫棟の解体と公用車用仮設駐車場の整備を予定しております。 書庫棟の解体については、まず現在の本庁舎にある食堂を書庫仕様に変更し、その後、改修した食堂に現在の書庫棟の文書を移転したうえで解体となります。 公用車用仮設駐車場の整備については、まず、開田保育所跡地に公用車用仮設駐車場を整備し、公用車を一箇所に集約します。その後、分庁舎1及び2の奥にある第2駐車場(現在の公用車駐車場分を含む)をメインの来庁者用駐車場としてご利用いただき、現本庁舎の正面駐車場の撤去工事を行う予定です。 なお、これらの関連工事については、工事の施工業者が決定次第、周辺の住民の方に対して説明会を開催しますので、よろしくお願ひします。 また、実施設計の詳細な内容が決まり次第、新庁舎建設事業についても、同様に説明会を開催する予定としておりますので、ご理解の程よろしくお願ひします。
29	P.13 11. 事業計画 (1) 建替計画 (2) 工程計画	元開田保育所の敷地を、「公用車用仮設駐車場整備」としてはいますが、どんな規模、どんな構造でしょうか？出入口はどこに設置するのでしょうか？ また、工事業者の現場事務所も設置されるようですが、住宅地側から離れて現場事務所を設置する、窓をブラインドやすりガラス目隠しガラスなどにするなど周辺住民への配慮をお願いします。 現場事務所の照明、および仮設駐車場に照明を設置するのであれば照明施設が夜間に住宅側へ光が漏れない構造にしてください。 可能ならば、桜の木をできるだけ残して欲しいです。	公用車用仮設駐車場は、アゼリア通り側に出入口を設け、ほぼ全面を砂利敷きの平面駐車場とする予定です。また、一部を工事用スペースとする場合は、周辺住民や通行人のプライバシーや安全に十分配慮するとともに、照明設備は、タイマー制御により夜間は調光できるよう計画しています。 なお、申し訳ありませんが、ほぼ全面を仮設駐車場として整備するため、樹木については全て撤去する予定です。
30	P.13 11. 事業計画 (3) 概算事業費	基本設計が示されていますが、要はお金次第です。お金があれば立派なのが作れますが、なければ小さくしなければなりません。予算の見通しを示してください。	予算については、13ページの概算事業費で示しているとおり、建築に係る部分で約90.7億円を目安としています。ただし、上記の事業費はあくまでも目安であり、詳細な事業費については今後の実施設計の段階で具体化した仕様による経費の積み上げを行い算出することとしています。また、建設工事費等の物価変動など、外的要因により金額は変動する可能性もあります。
31	P.13 11. 事業計画 (3) 概算事業費	多額の借金の返済計画はどうなっていますか。	庁舎建替の財源としては、庁舎建設基金のほか、地方債の発行を行う予定です。地方債については、交付税措置(国が返済額の一部を負担する制度)のある有利なものを活用し、市民負担の軽減を図ります。 また、庁舎建設基金の更なる積み立てや、国等の補助金を確保する検討も行うことで、地方債の発行額の抑制に努めます。

32	P.1 1. 基本設計方針 基本方針6	将来の人口減少や少子高齢化など社会状況の変化を見通し、 1. 税収の減少が避けられない 2. 職員の減少も避けられないので各室の面積の縮減 3. 建物の巨大化は維持管理費が大きな負担になる 従って、後世の市民には、行政の責任である市民福祉に重点を置き、莫大な建設経費の削減を要望します。	<p>新庁舎の規模については、今後の本市の人口や職員数等の想定から、現在計画している規模が必要であると考えており、概算事業費については、それらを前提に試算した金額となります。</p> <p>建設工事費はもちろんのこと、維持管理費用についても可能な限り抑えられるよう、今後の実施設計において、無駄のないレイアウトを前提に引き続き検討を進めます。</p> <p>なお、カフェやコンビニ等のにぎわい施設については、P.1の「基本方針2」でも示しているとおり、市民の方が気軽に立ち寄り交流を育むなどに、にぎわい創出に貢献する機能の一部として必要と見込んでいます。また、その配置については、利用者の利便性や集客のしやすさを考慮し、1階部分としています。</p>
33	P.13 11. 事業計画 (3)概算事業費	近江八幡市では庁舎建て替えて当初予算95億円が50億円に変更されたと聞きました。予算をもっとコンパクトにできないか。検討してほしい。	
34	P.13 11. 事業計画 (3)概算事業費	市民の税金で作るものですからできるだけ費用を低くするようにしてほしい。借金は残さない方がよい。	
35	P.13 11. 事業計画 (3)概算事業費	概算費が計画段階で90.7億円は高すぎます。実施の際にはもっと高くなるでしょう。人口減が予想されるなか、立派な市庁舎の影響で市の他の事業にシワ寄せが出ては本末転倒です。庁舎の維持管理費用、水光熱費は負担にならない金額になりますか？ 豪華な庁舎より、暮らしやすい長岡京市を望みます。	
36	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	年に数回しか行かない市庁舎には、税金を節約し以下のように提案する。 市庁舎規模を見直して、規模も含めて身の丈に合ったものにするべき。	
37	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	今は大きな庁舎を整備できる時代ではないと思います。当初職員のみなさんに多少不便をかけることがあっても、規模をできるだけ縮小し、事業費を圧縮してください。市民は生活が大変です。市役所の機能に直接関係がないカフェやコンビニは削れます。	
38	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	全体をもっとコンパクトにする。 市民には財政が不足しているといってさまざまな施策を削っていたり、施設利用料の引き上げをするのは許せない。 現役と後生に負債を残さないような身の丈に合った建物にすべきです。	
39	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	今後大幅に市の人口は減る予測なのに、こんなに広い庁舎は必要ないと思う。 市の年間財政規模が272億円ほどなのに、98億もする庁舎の建設は、今後の若い世代に多額の負債を負わせることになる。 なるだけ支出は抑えるべきだ。 特に1階のにぎわい施設カフェやコンビニスペースはいらなと思う。歴史資料展示室を設けることは良い考えだと思うので、市民が気軽に見学できるように可能なら一階部分に設けたらどうか。	
40	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	30年～50年後の人口や世代構成に合った計画をして欲しい。高すぎる建設費！！	

J. 産業文化会館・保健センターについて

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
41	P.1 1. 基本設計方針 基本方針2	産業文化会館と市行政業務は別のものであり、庁舎内に包含すべきではない。 又、市民が有料で使う施設であり、区分すべきである。 この会館は市民のシェルターとしての役割を持たせるために市庁舎と分離しておくこと。 使用・利用頻度が多くなり建物(市庁舎)の劣化が進行しやすくなるので、公施設は分散する。 従って、シェルターの機能を有し、地域の文化・交流、にぎわいの施設を各小学校区に設置することを要望する。	<p>産業文化会館や保健センターについては、それぞれの施設が耐震性能や老朽化、利便性等の課題を抱えており、それらの課題を解決するために、「長岡京市庁舎等再整備基本構想」及び「長岡京市庁舎等再整備基本計画」において、市庁舎と複合化する方針を示しております。</p> <p>複合化することによって、利用者の利便性向上や既存機能の強化が図れるだけでなく、施設の一部(トイレやエレベーター等)の共有化もできることから、施設整備や維持管理におけるコストの縮減も可能となります。</p> <p>以上の理由により、市庁舎と産業文化会館及び保健センターを一体整備することとしています。</p>
42	P.5～8 6. 平面計画	産文を一体化しなければ、全体を5階建てにできないのではないですか。5階建てなら、非常時に階段で行き来できる範囲になります。産文と一体化するメリットを示してください。	
43	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	年に数回しか行かない市庁舎には、税金を節約し以下のように提案する。 産業文化会館、保健センターは、市庁舎に統合せず従来のものを充実すれば良い。その分だけでも予算縮小可能。	
44	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	産業会館は住民が使用しやすいように、別途敷地(開田保育所跡地)にした方がよい。	
45	P.5 6. 平面計画	中央公民館のサークル活動の場所がなかなかたれなくなっています。産文会館が移るといふことであればそういう機能をここに移してほしい。そうすれば、ほんとに「にぎわい施設」になることでしょう。	

K. 市民広場について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
46	P.3 4. 配置計画 (3)市民広場	イベント利用と書いてあるが、地元の農産物が売れるように「日曜市」などを設けて、「道の駅施設」の役割を兼ねると良い。 井ノ内よりも駅から近いため、観光客も来やすいし、市民も立ち寄りやすい。 「新庁舎」と「道の駅施設」を一体化することを提案します。	市民広場は中心市街地のにぎわい創出の一翼を担うものですが、イベント等の具体的な活用方法については、現在検討を進めている段階です。 ご意見を踏まえ、詳細に検討する際の参考とさせていただきます。

L. にぎわい施設について

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
47	P.5 6. 平面計画 1階平面図 にぎわい施設	1. カフェやコンビニはいいと思うが、インバウンドや他県他市からきた人や、友を気軽に案内できる長岡京市ならではの食事を提供できる食堂もあつたらいいと思う。たとえば地場の有機農産物を利用したの食事が提供できるとPRにもなる。 (安心に包まれるという基本理念であれば) 2. この食堂は本当は5Fか8Fの一番上の景色のいいフロアーがベスト。	ご意見を踏まえ、にぎわい施設を詳細に検討する際の参考とさせていただきます。 なお、にぎわい施設の配置フロアについては、利用者の利便性や集客のしやすさ等を考慮し、1階部分としています。
48	P.5 6. 平面計画 1階平面図 にぎわい施設	カフェやコンビニは誰のためのものか？ 来庁者が少なければ職員さんのためのものですかね。 (職員さんのためのものももちろん必要と思っています)	カフェやコンビニについては、来庁者はもちろんのこと、全ての方が気軽に立ち寄ることができるにぎわいの場として整備できるよう、今後検討を進めます。
49	P.5 6. 平面計画 1階平面図 にぎわい施設	1階にぎわい施設は普通のコンビニは入れないで欲しいです。パンビオのエボカのような、障害者もスタッフに居る喫茶コーナー等が良いです。	ご意見を踏まえ、にぎわい施設を詳細に検討する際の参考とさせていただきます。

M. その他

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
50	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	南側敷地は何を作る予定ですか？	「長岡京市庁舎等再整備基本構想」では、南側敷地には、民間のノウハウを活用した以下のような施設(通称: 中心市街地施設)の整備を検討していました。 ・観光など長岡京市の交流人口の増大に貢献する施設 ・中心市街地における商業、業務等の産業振興やにぎわい形成に貢献する施設
51	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	もし南側敷地も何か建物を建てるなら、できればアゼリア通りをまたぐ屋根付きの通路を作って移動を楽にしたいです。	しかし、新庁舎建設期間中において、長期間にわたる南側敷地の暫定利用(仮設駐車場の確保等)が必要になったことから、上記施設については、南側敷地の活用可能な時期が具体的に見込まれた段階で、再度活用方針を見定めることとしています。 ただし、アゼリア通りをまたぐ新庁舎との連絡通路については想定しておりませんので、ご理解の程よろしく申し上げます。
52	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	地下食堂は無くすのですか？	1期庁舎の工事開始前に、現在書庫として活用している建物を解体する必要があり、その書庫に保管していた文書は地下食堂に移す計画としております。 よって、地下食堂は2019年5月末に営業終了を予定しています。ご利用いただいていた方にはご不便をおかけしますが、ご理解の程よろしく申し上げます。 なお、新庁舎においては、現在の食堂機能に代わるものとして、カフェやコンビニといったにぎわい施設の整備を予定しています。
53	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	市民協働部の窓口は、郵便局の様に受付番号を発行する機械を置き、病院の様に呼び出し済みの番号を示す電光掲示板を置いて欲しいです。	ご意見を踏まえ、市民の皆様にわかりやすい案内を検討します。
54	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	年に数回しか行くことのない市役所、何を大切にしたいのですか？	庁舎の建替えにあたっては、P.1の「基本設計方針」において示している基本理念や基本方針に基づき、設計業務を進めております。
55	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	古くなった市役所の建て替えで求める事は、産業文化会館・公民館・生涯学習センターでは足りない市民ニーズに答えるフロア作り。	新庁舎においては、産業文化会館の機能として、現状の産業文化会館と同規模程度の貸し部屋を設ける予定です。 サークル活動に利用可能な施設については、ご意見の中で挙げられた施設の他に、多世代交流ふれあいセンターもございますので、そちらの利用についてもご検討いただければと思います。
56	長岡京市庁舎等再整備 基本設計(案)について	公民館のサークル活動で場所の確保に苦慮しています。サークル活動できる場所を確保してほしい。	